

新しい和の文化が誕生

小松電機産業代表取締役 人間自然科学研究所理事長

小松 昭夫

あけましておめでとう
ございます。

徐々に形が明らかにな
っていくと言われる丙申
の年を迎えました。60年
前のこの年は、日本が旧



平和

敵国として国連加盟が認
められ、世界に役割を果
たすべく歩みだした年で
もありました。この間、
世界は東西冷戦を終え、
グローバル化、核拡散、
クラウドとスマートフォ
ンに象徴されるICTが
進み、テロによる緊張と、

歴史問題に象徴される制
御された対立が続く中、
「新たな知」の時代が幕
を開けようとしています。

本年は18歳選挙権、北
海道新幹線の開通、東京
豊洲中央卸売市場の開所
など、新たな始まりを迎
えます。中国、露国、米
国の核大国に囲まれた朝
鮮半島と日本列島、そし
て敗戦を「終戦」とした

日本、「竹島の日」を制
定した島根出雲から人類
の「終戦」への流れを生
み出すため、出雲から生
まれた「和譲」、小泉八
雲が提唱した「開かれた
精神OPEN MIND」
から「新しい和の文化」
が生まれる時が来まし
た。

小松電機産業、研究所
はその先駆けとして、総
合水管理システムやくも
水神、シートシャツー
happy gate 門
番、そして平和事業を進
めます。皆さまの積極的
なご参加をお待ちしてお
ります。